

負荷入力電圧OVから対応可能  
2系統の負荷設定

GPIB / RS-232C  
(オプション)



電子負荷装置

概要

PLZ152WAは、負荷入力0~110V、0~30A150 Wを消費できる電子負荷で、定電流モードおよび抵抗モードで使用することができます。  
各モードにおいて、A、B2系統の負荷電流を選択でき、内蔵の発振器で負荷電流を電子的に切替えるダイナミック試験機能を備えています。  
強制空冷ファン内蔵、3½桁デジタル電圧電流計を備え、保護機能として過電圧、過電流、過電力を防止する自動復帰型の保護回路を備えた信頼性の高い電子負荷です。

特長

- 0Vから負荷入力に対応  
負荷入力電圧が0~110 Vのため、低い電圧源での使用に適しています。
- 高性能  
10回転ヘリカルポテンショメータによる2系統の負荷設定ができ、内蔵の発振器により、負荷電流のスイッチングも簡単に行なえます。
- デジタル表示  
オートレンジ3½桁デジタル電圧計と電流計を各々1個備えています。
- 万全の保護装置  
自動復帰型プロテクタは、電力、電圧、電流の過入力を自動的に防止し、過電力および過電圧のプロテクタ動作時には表示ランプが点灯します。
- コンピュータコントロール  
PIA4800シリーズ及びPIA3200、DPO2212Aを用いて、自動化計測システムが組めます(コントロールは定電流モードの設定のみ)。

仕様

仕様 形名	入力範囲			定電流モード			定抵抗モード	消費電力	質量	タイプ
	最大損失電力 W	電圧 V	電流 A	レンジ A	リップル &ノイズ	立上り/立下り 時間	レンジ Ω	約 VA	約 kg	
PLZ152WA	150	0~110※	0~30	3/30	7mArms	30A/200μs	0.1 / 1	230	10.5	I <sub>2</sub>

※定抵抗モード時には0.5 V~110 V

- 動作モード
    - 1) 定電流:2レンジ連続可変
    - 2) 定抵抗:2レンジ連続可変
    - 3) スwitching(定電流モードにて)内蔵発振器(1ms~100ms間)による切換、マニュアルによる切換が可能
  - リモートコントロール
    - 1) 定電流コントロール  
外部抵抗:0~5kΩ  
外部電圧:0~10V
    - 2) 定抵抗コントロール  
外部抵抗:0~5kΩ
  - 並列運転
  - 保護回路
  - 入力端子
  - 指示計  
確度(23℃±5℃)
  - 発振器
  - 入力電圧
  - 周囲温度・湿度
  - 寸法
- ワンコントロール並列運転にて容量増大可能  
自動復帰形  
前面および後面  
最大1999 電流計・電圧計各々1個  
電流計:±(0.5 %rdg + 0.1 %f.s + 1digit)  
電圧計:±(0.1 %rdg + 0.1 %f.s + 1digit)  
周期:1ms~10ms/10ms~100ms 2レンジ  
AC100 V±10%、50/60Hz  
0~+40℃、10~90%RH  
タイプ I<sub>2</sub>:210(220)W×140(170)H×400(460)Dmm  
( )は最大部